

○御家族の意見

・障がいへの理解、差別解消に関すること

災害時に助けてくれる人がいない。車いすに乗っていてスーパー等で買い物をしていると邪魔者扱いをされる。コロナ対策には十分なお金をかけるのに障害者対策は置き去りにされている。下肢麻痺になった時、障がい者になるかどうかすら分からず、情報発信が不足している。買い物に出られないので宅配サービスを充実してほしい。タクシーありきの生活では交通費がかさみ生計を維持することが難しい。旧市街地に居住の方、新市街地に居住の方との交通費を平等にしてほしい。中古車でいいですから車いすが乗れる福祉車両購入への助成を希望します。

子供の発達障がい理解のある人材を増やしてほしい。安心して預けられる場所、つかいたいサービスを探すのにわかりやすく教えてほしい。子供を預けられるショートステイを増やしてほしい。学校の送り迎えのできる事業所があれば知りたい。

本人と周りのコミュニケーションをとるときの簡単なでもいいので、配りよの心構えみたいなものを知ることができたらいい。困ってるはずでも、気付いていないことに気付いてないことを知るコトができたら嬉しい。

障がい者支援に対する理解が充分とは思えない。障がい者に対する施設・案内が充分整備できているとはいえない。

・地域格差があり、田舎ではサービスが選べない。(無い)・アタクシーチケットをプリペイド式にして欲しい。・ドラマ等で障がい者を知る機会を増やして欲しい。

本人は自由な人なので、自分のやりたい事はできると思いますが、他人に迷わくをかける事はあると思います。(大声を出したり、ウロついたり)社会がある程度、受けとめてくれる社会であってほしいと思います。

社会的に障害者の人を今も、昔もバカにした様な目でみる人が、多いと思います 蔑んだ物の言い方をする人もかなりいます。

重度障がい者の訪問介護の制度をもっと使いやすくして下さい。家族の介助ありきで、なかなか十分な時間数が認められず、大変苦労しました。←現在は時間数をいただけて大変感謝しています。誰も好きで重度障がい者になるわけではありませんし、障がい者が地域で、生活する姿を見て、社会の理解が広がり深まります。又雇用も生まれるのです。当事者とその家族になってはじめて分かったことです。私達の姿を見た方で、ご家族がご病気になられ、どうしたらよいか相談にも来られます。とにかく情報が本当に必要な方に届いていません。病院でもこの制度を熟知してアドバイスをしてくれる方は少ないです。自分らしく生きることがとても大事なことだと思います。障がい者も健常者も支えあって暮らせる社会であってほしいと切に望みます。よろしくよろしくお願いいたします。

まだ私たち家族が手助けして困り感(日常生活)はないが、今後年を取って難しくなった時が心配。もっともっと回りが障がいについての理解が必要だし、サポートがいるべきだと思います。

知的障害への差別なくし、社会に知的障害者もみんな同じ様に気持ちを伝える事が出来なくて、苦しんで、時には大泣きする事を理解してほしい。「見て、何かを感じる事があるの?」とか、そんな、バカげた事を聞かれるのはもうたくさんです。

見た目は健常者と変わらない。そのことで理解してもらえない事も多々あった。特に自治体の役員になることは年齢を重ねるにつれ負担感が大きくなっている。仕事と役目をこなすのは大変だと感じている。

将来、病気によって仕事しにくい(体調面)ことがある時のために、それによつての支援があれば(自立できるほどの収入等)と思っています。病気に対する世間への周知も、今の世の中の状況により、より理解度が増やしていければと望んでいます。

もっと気軽に簡単に相談や情報提供してくれる専門の機関がほしい。もっといろいろなところに連れて行ってあげたいが、行く場所や手段があまりなく、もっともっと障害を持っている人たちも参加できる、参加しやすい社会にしてもらいたい。

<p>家族の立場では子ども達が住ごしやすい環境で日常がおくれるように、障がい者への理解をもっと、学習できる機会があればよいと思います。みんなちがってみんないい!!</p>
<p>一般企業等に就職できる企業をもっと増やしてほしい。職場の方が、障害にたいして理解が必要だと思う。</p>
<p>見た目でなかなか理解されにくく障がいの事をもっと社会全体がわかってくれるようになったらよい。鳥取には県外が本社という会社もあり、そういう県外のおえらいさんが何もわかってくれずに、精神的に圧をかける。何とかがんばらせてはいるが、誰が見てもわかる資料などできたらよいと思う。</p>
<p>企業が障害のある人たちへの理解を深めて、採用枠を増やしてくれるように（そして自立していけるように）行政が支援してほしい</p>
<p>精神的に弱い人にどういう言葉をかけていいのか分からない時があります。</p>
<p>・就職するための支援を充実させて欲しいです。又、精神障害者に対する理解、対応を一般の方々に知って欲しいです。</p>
<p>・中山地区、名和地区、大山地区の地区ごとでいいので避難訓練を実施してほしい。災害が起っていないので、経験はないですが、避難場所生活や人数、会場の雰囲気等知っておきたい。・相談事業所の相談員の方は計画や支援会議等でお忙しくされていて、連絡がとれない。又、相談させてもらう時間もなさそうで遠慮してしまう。相談員の方を増やしてほしい。・今回、初めて知ったサービスもあるので、どのようなサービスがあるのかわかりやすく教えてくれる機会が欲しい。・一般企業の障害者枠で就職する場合、障害者枠で入ったのに、企業のまわりの方々の理解がないと聞きます。障害者枠で入った以上は、企業側さんは、理解をしてほしい（企業側さんへの発達障がいの理解の研修などもしてほしい）</p>
<p>就学中も障がい者差別は容赦なく本人を傷つけます。障がい者差別に限らず、社会的弱者と言われる人の気持ちをどうぞ理解してください。「守ってほしい」とはとても言える社会ではありませんが、「人を差別し、傷つけ、殺める権利」は誰にもないことはそんなに理解するのが難しいことなのではないでしょうか。</p>
<p>一般企業等に就職障がい者賃金格差(理解はしているが…)障がいに対する理解</p>
<p>療育手帳の再判定の通知がないのが謎です。ほかにも各種手続きや更新等が多くて混乱してしまうので分かりやすく簡潔に案内してほしい。県庁前の横断歩道が特にデコボコで車イスが引きづらく、盲目の方もころんでしまうのでは？と思うほど酷い。駅前の地下道にエレベーターが欲しい。ハートフル駐車証をつけているのににらまれたり文句を言われることが多々あるので、身体障がい者にしか配布されない分かりやすく目立つ証が欲しい。(いつも気分が悪いです。老人に言われたりします。見た目で分かりにくかったりただの幼児に見えるのでしょが。)</p>
<p>学校、かかりつけ医、行政側が色々な情報を発信してくださるのでとても助かっています。近年支援学校に入学する子どもが増えていると聞き、一般企業全てに障害者枠ができれば知らない、対応がわからないが故の差別が少しずつ減るのではないかと考えています。</p>
<p>もう少し療育手帳の申請とか色々な申請するものを、わかりやすくしてほしいし、収入や家で一緒に暮らしているから生計が一緒とか決めつけて同収入っておかしいと思うそう言うのも考えて欲しい。 周りの子ども、そんなに理解がない為何かを子供が学校で言われたとしても家では言えない為 学校でもそう言う学習「道徳」でして欲しい。</p>
<p>・子供がダウン症ですが、出生後にわかり、手続きやサービス等、何が必要で何ができるのか、全くわからず市役所に行きましたが、「今出来ることは何もない」と素っ気なく断られました。市では対応できないので県に聞くように言われて県に電話したこともありましたが、特にできることはないと言われた。障がい児の親も最初は初心者なので、そもそもどのような障がいなのかもわからず、最初は療育という言葉すら知らない状態で、何がわからないのかもわからなかったです。出産直後で体も回復しておらず、精神的ショックもかなり大きい中で、自力で情報を集めるしかないのは相当な負担です。傷つきやすい状態なので、市や県に拒否されたように感じてとても辛かったです。1年以上経ってから「よりよいくらしのために(冊子)」</p>

の存在を知り、せめてこの冊子を渡すだけでも、療育センターという施設があることだけでも出来たのではないか、と思いました。障がい者に、寄り添い、手を差し伸べる姿勢を持っていただけると有難いです。障がい者側が頑張って頑張って、傷ついて、我慢して、辛い思いをしてやっと暮らせるのではなく、手を差し伸べていただきたいです。

・将来に対する不安が大きいため、小さいうちから、就園・就学についてや、成人後のくらしの選択肢、成年後見人制度などの情報をこまめにもらえると嬉しいです。冊子や講演会など。

・現状、障がい者は「特別」で、「普通」の世界と分けられていると感じます。「特別な人は特別扱いしてあげる」というのではなく、障がい者をはじめ色々な人がいることが「普通」になってほしい。そのために、当事者ではなく障がい者等に関わりのない方、県民全体への情報発信、理解推進をもっともっと進めていただけると嬉しいです。

・普段、当事者の声を聞いてもらえる機会がないので、このようなアンケートをしていただけて嬉しいです。ありがとうございます。